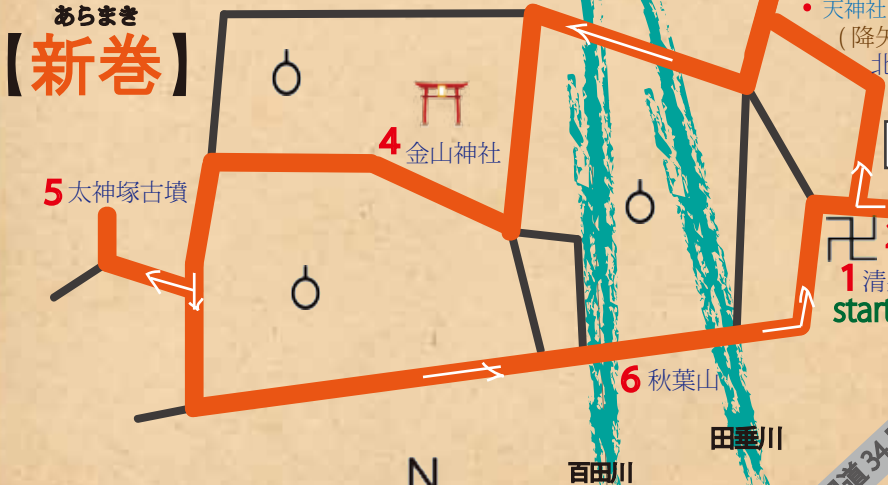


地域再発見 一宮町土塚・新巻地区

ウォーキングマップ

- ① 清泉寺 (せいせんじ)
曹洞宗 (広蔵院末) 文禄元年 (1592 年) 4 月創立、石造物としては、庚申塔、青面金剛、三猿、馬頭観音、百番供養塔、三界霊塔が山門にある。
- ② 天然記念物 キャラ木
笛吹市天然記念物 キャラ木。
清泉寺の境内から南アルプスが一望できる。
- ③ 一石五輪塔 (いっせきごりんとう)
この陰刻の例は町内にはない。降矢家の先祖の墓。室町時代以降のものと考えられる。
- ④ 金山神社 (かねやまじんじゃ)
御祭神は金山彦尊 (カネヤマヒコノミコト)。天照皇大神の兄神にあたる神様である。
- ⑤ 太神塚古墳 (だいじんづかこふん)
だいじんさんと呼ばれ塚の上に太神 (天照大御神) が祀ってある。区民で管理し、桜や藤が楽しめる。
- ⑥ 水天宮 秋葉山 (すいてんぐう あきばさん)
百田川脇に火防の神様と水の神様が一所に祀られている。
- ⑦ 降矢定吉氏の碑 (ふるやさだよししのひ)
弓道の名人降矢定吉氏の碑。

あらまき 【新巻】



(散策所要時間)
土塚：約 1 時間 10 分
新巻：約 1 時間



至勝沼 つちづか 【土塚】

- ① 薬師堂跡 (やくしどうあと)
同所にあった常楽寺は廃寺となり、薬師堂も今は小さな祠しかない。腫物に「かさ薬師」と言われている。
- ② 花見ポイント 第 6 共撰所の駐車場。
- ③ 大杉さん (おおすぎさん)
杉の木に囲まれているので大杉さんと呼ばれている愛宕社。古来、古屋利右衛門の次子として生まれた理右衛門が本家より、この社を与えられて分家した。
- ④ 名代塚 (なだいづか)
畑の中に大きな石があり、現在大きな石の上に新しく祠がおかれている。
- ⑤ 天神塚 (てんじんづか)
土塚の地名となっている塚。祭神は日本武尊。「応神の朝 降矢真治の築きしもの。故に降矢塚・井亀塚と称せし。塩海宿 禰より受けたる剣二振を埋納」(甲斐古跡孝より)。
- ⑥ 古屋専蔵氏宅跡 (ふるやせんぞうしたくあと)
代々専蔵を名乗り襲名。名主組の旧家。現在、立派な長屋門と大きな木が残っている。
- ⑦ 海福院 (かいふくいん)
本尊は虚空蔵菩薩。この寺は初め東光寺と称し、もっと東の位置にあった。廃寺同様のものを天文 3 年 (1534 年) 広蔵院末寺と改め、現在の位置に創立。
- ⑧ 赤坂の春景 (あかさかのしゅんけい)
土塚から塩田へ下ってゆく大きなカーブの坂道。春、この坂の上から 180 度パノラマ状の桃源郷が見られる。
- ⑨ 熊野神社 (くまのじんじゃ)
伊耶那岐神 (イザナギ)・伊耶那美神 (イザナミ) の神を祀っている。境内には、石尊社 (大山祇命) 道祖神 (猿田彦命) 秋葉神社 (火之迦具土神) も祀られ、祭礼が行われている。



1 2 3 4 5 6 7 8 9